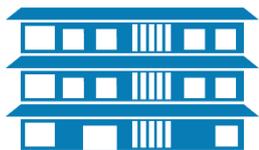


2025年7月9日



ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都 開設募金委員会

事務局：公益財団法人京都府医学振興会 (075-212-5466)

「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都（京都ハウス）」 開設資金寄附募集 目標額達成のご報告

寄附受入状況 467,415,685 円（6月末現在）

寄附件数 2,506 件（企業・団体 291 件、個人 2,215 件）

病気と向き合う子どもとご家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都（略称：京都ハウス）」の開設に必要な費用（建設費等）を調達するため、ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会と公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンとで、各4億円（計8億円）を目標に、企業・団体や個人の皆様からのご寄附を募集してまいりました。そして、あたたかいご支援の輪が全国に広がった結果、両者とも寄附目標額を達成いたしました。開設資金8億円が確保できたことにより、京都ハウスの開設が実現することとなります。誠にありがとうございました。

感謝の気持ちを込めて、ご同意をいただいた方のご芳名を特設 Web サイトに掲載しております。サイトでの公表をお控えの皆様へも心より感謝いたします。

ご賛同者様すべての想いが、ハウスを支えています。



ご賛同者様のご紹介
(特設 Web サイト)

○京都ハウスの開設スキーム

- 土地：真宗大谷派と京都府との間で公益活用を協議・検討してきた京都市上京区の寺院跡地の一部（計画地）を、真宗大谷派のご厚意により、京都府公立大学法人に無償で提供
- 建物等：建設費等（計8億円）を、地元（ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会）と公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンとで折半し、各4億円を目標額として、企業・団体や個人からの寄附金等により調達
- その他：寺院跡地の一部（京都ハウス隣接地）を借り受け、新病院を建設される京都大原記念病院グループのご厚意により、寺院跡地全体の既存建物等を解体・撤去

○計画地

住所：京都市上京区御車道通清和院口上る東側梶井町 447 番地の一部

※小児がん拠点病院（全国 15 ヲ所）である京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院のどちらからも近い、賀茂大橋のたもとに位置

※子どもに付き添うご家族には、鴨川や比叡山・大文字山等、東山の山並みを望む、京都屈指の修景に心身を休めていただけ、両病院からのアクセスも至便

面積：5,273 m²（公簿）のうち、敷地北東部の鴨川に面した 971.17 m²



計画地 位置図

○計画建物

規模：ベッドルーム 18 室、共有スペース（リビング、ダイニング、キッチン、図書室等）

階層等：地上 3 階、1,200 m²程度（延床面積）

利用者：京都府立医科大学附属病院・京都大学医学部附属病院等に入院・通院する、20 歳未満の患者とその家族



京都ハウス イメージパース図

※今後、関係機関と調整の上、正式な外観を決定

○スケジュール

2025 年 4 月～ 開発工事

2025 年 4 月～ 建物の設計、建築工事

2026 年中 竣工を目指す



建設の進捗状況等
(特設 Web サイト)

○目標額達成までの経過

2024年1月16日 計画地について、真宗大谷派と無償の貸借に向けて基本合意

2024年1月16日 ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都の誘致が決定

2024年2月7日～ ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都開設募金委員会発足

代表：佐和 貞治 京都府立医科大学附属病院長

高折 晃史 京都大学医学部附属病院長

委員：西脇 隆俊 京都府知事ほか医療界・経済界等

⇒以降、京都府のふるさと納税も活用し、各種メディアやイベントを通じた広報及び企業・団体や個人への寄附依頼等の募金活動を、オール京都で精力的に展開

		
<p>共同記者会見（誘致決定）</p>	<p>開設募金委員会第一回会合</p>	<p>お子さんとご家族からのメッセージ</p>
		
<p>ポスター、趣意書等を制作</p>	<p>マクドナルド店舗等にてPR</p>	<p>京都ハンナリーズ戦で広報・募金活動</p>
		
<p>出町柵形商店街にて広報・募金活動</p>	<p>ノートルダム女学院で広報・募金活動</p>	<p>オンラインチャリティイベント</p>
		
<p>京都サンガの選手と広報・募金活動</p>	<p>トレイマットデザインコンテスト</p>	<p>京都マラソンにおいて広報・募金活動</p>
		
<p>わいやーかーにばるで広報・募金活動</p>	<p>国際ロータリー大会で広報・募金活動</p>	<p>寄附金募集目標額達成の共同記者会見</p>



京都府立医科大学附属病院
病院長 佐和 貞治

関係病院の皆様をはじめ、企業、団体や個人の皆様など全国からたいへん多くのご支援をいただき、誠にありがとうございます。

本院では小児がんや先天性心疾患、免疫不全などに対する高度な医療を受けるために、全国から多くの子どもたちとそのご家族が来院されています。

「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」が遠方からお越しになる患者さんのご家族にとって、「わが家のようにくつろげる第二の家」となるよう、京都大学医学部附属病院等との連携のもとに地域の力を結集して取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援及びご協力をたまわりますようお願い申し上げます。



京都大学医学部附属病院
病院長 高折 晃史

皆さまからの温かいご支援により、このたび目標としておりました募金額を達成し、「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」開設の歩みを進めることができました。誠にありがとうございます。本院と京都府立医科大学附属病院ではこれからも患者さんのために、両大学病院がそれぞれの特色を生かし、移植医療をはじめとする大学病院でしかできない先進的な医療を提供し、全国の多くの子どもさんの治療に邁進していきたいと考えています。「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」及び京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院のこれからの活動に、引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。



京都府立医科大学大学院
医学研究科小児科学
教授 家原 知子

本プロジェクトの趣旨にご賛同いただき、多くの皆様から温かいご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

本院と京都大学医学部附属病院では、小児がん拠点病院として地域の医療機関と連携し高度な専門医療を提供しており、全国から多くの小児患者さんを受け入れております。

自宅から離れた病院で治療に付き添われるご家族の心身のご労苦や経済的なご負担が少しでも軽減できるよう、「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」を整備してまいりますので、引き続き、皆さまからの温かいご支援及びご協力をたまわりますようお願い申し上げます。



京都大学大学院
医学研究科発達小児科学
教授 滝田 順子

京都をはじめ、全国の個人様、企業様、団体様より、子どもたちとそのご家族へのご支援をいただきましたこと、誠にうれしく思っております。「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」のオープンは2026年中を予定しており、付き添いのご家族の経済的、身体的、精神的なご負担を少しでも減らし、病気のお子さんにとってもご家族にとっても安らげる場所になるものと期待しております。オープン後も、利用される皆様に満足していただける運営を続けていくためには息の長いご支援を賜りたく、引き続き皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。このたびは本当にありがとうございます。

京都ハウスへのご寄附に添えられた、たくさんの想いに感謝いたします。(ご紹介(一部))

やっとだね!!という感じですが、とても嬉しいです。子供たちの為、親御さんの為、家族の為、本当にありがとうございます。

京大 NICU にお世話になりました。市内ではあるものの、毎日の面会を負担に感じたこともあったと記憶しています。少しでもお役に立てると幸いです。

ぜひとも、素敵な京都ハウスを建設してください

10代の頃に悪性腫瘍にて京都府立医科大学附属病院に長期入院していた者です。当時京都にもマクドナルドハウスのような施設があればいいねと両親や仲間達と言い合っていました。開設とてもとても嬉しいです。難病を抱えながら仕事をしている身で収入も微々たるものですが気持ちだけでもと思い、微力ながら寄付をさせていただきます。今後も京都マクドナルドハウスにて仕事でもボランティアでも自分の得意なことで力になる事があればと希望しています。

引き続き府民ファーストの医療をご提供ください。応援しています。

病気と闘う子ども達、ご家族の方の少しでも安らげる生活時間を願います

未来につながる大切な取組みを応援しています!

こどもたちは社会の大切な未来資産です。寄付金は小学校の恩師が残してくれたお金の一部を使わせてもらいました。

気持ちだけで申し訳ないですが、子供たちや親御さんが過ごしやすい環境を是非とも作り上げてください。

京都府立医科大学とともに世界トップレベルの医療を地域へ、よろしくお願いします

京大病院で何度も付き添い入院をした経験があり、遠方から治療を受けに来られるご家族のご苦労を目の当たりにして、いつか京都にもドナルド・マクドナルド・ハウスができたらいいなと思って細々と寄付を続けてきました。ようやくの朗報、嬉しいです。ささやかながら寄付させていただきます。

子育て環境の充実に期待しています!

病気と向き合う子どもたちと、そのご家族の笑顔に繋がりますように。少額ですが、心ばかりの支援をさせていただきます。

この施設の建設、大変嬉しいです。病気などのお子さんを持つご家族の負担が少しでも軽くなることを願っています。

京都にもこういった施設ができることがうれしい。

私の子どもは、京都府立医科大学附属病院で入院手術を受け、今、元気に毎日を過ごせています。感謝の気持ちと、病気と闘う子どもたちとご家族を応援したく、わずかではありますが寄付させていただきます。

施設がスムーズに開設、運営されることを願っています。頑張ってください!

社会的に弱い立場の方、困っている人、辛い思いをされている方の支援をお願いします。

私の子供が入院の際に敷地内の家族向け宿泊施設に助けられました。患者さんの家族の助けになる施設は必要と感じております。お子さんの付き添いやお見舞いがより気軽にできるようになることを祈念いたします。

京都ハウスへのご寄附に添えられた、たくさんの想いに感謝いたします。(ご紹介(一部))

子供を支え続ける両親は、困難なことが多く、当人の力では補いきれないことが多々あると感じます。ぜひ、ご両親が健やかに過ごせる時間を持つことができ、お子様の近くにて子供のお世話が出来ることを願います。

子どもを持つ親として素敵な取組だと思えます。

温かく守られた場所で、お子さんとご家族が治療に専念できますことを願っております。

府民および附属病院にとって良いものが出来ることを期待します。

マクドナルドハウスは以前から知っていましたが京都に建つ事を知り病気で気苦労もあるご家族の為、少しですがお役にたてばと思います

患児ご家族の大変さを目の当たりにして参りました。マクドナルド社および、開設にあたりお世話頂いている関係者の皆様に、深く深く感謝申し上げます。

闘病中の子どもたちやご家族が安心して治療を受けられること。そして、これからの生活について考えられる環境になることを祈っています。

学生時代を京都で過ごしました。たくさんの思い出が詰まった大切な場所です。そんな京都で、病気の子供達とその家族が温かい時間を過ごせますよう、願っております。

病気で長期治療が必要なご家族のみなさまが、負担を少なく、患者さまのそばで1日も多く過ごせませう、施設の開設を望みます。

病気をお持ちの子供達とご家族をこれからも支えてください。応援しております。

素晴らしい事業だと思っておりますので、微力ながら応援いたします。

罹患したお子様やそのご家族の大変さはよく存じ上げております。ささやかではありますが寄附いたします。僅かでもお役に立てばうれしい限りです。

京都にもマクドナルドハウスができることを期待しています。

良い社会の見本を京都から世界へ発信してください。

京都府立医大病院の小児心臓外科の先生、看護師さん、スタッフさんたちのおかげで、息子は命が繋がりました。本当に感謝してもしきれません。また、この病院を経営してくださっている京都府さんにも感謝が絶えません。ささやかですが、この寄付がこれから息子、他に病気に苦しむ子供たちの一助になれば嬉しいです。

貴重な施設をありがとうございます。応援しています!

皆が笑顔で過ごせる素敵な施設になるよう期待しています。

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都が利用者様にとって笑顔あふれる「第二のわが家」になりますように

京都ハウス開設及び、子供達と親御さんの支援に繋がれば嬉しく思います。

京都にもドナルドハウスが設立され、少しでも治療に専念して頂ければ幸いです。

付き添う家族の肉体的、精神的健康もサポートして頂けると、それが巡り巡って子供本人の生きる力になります。

意義のある施設建設を計画いただいた全ての方々に感謝申し上げます。

京都ハウスへのご寄附に添えられた、たくさんの想いに感謝いたします。(ご紹介(一部))

以前、子の入院に何度か付き添いました。付き添い入院は食事がでなかったり、多額の費用がかかったり、自由がなかったり、何も悪いことをしていないのに親の負担がとて大きかったです。そんなとき、マクドナルドハウスの取組について知り、同じような経験をされる方を救いたいと思いました。

少しではありますが病と向き合うご家族への助けとなりますように。

京大病院の小児科でとてもお世話になりました。小児がんだったため長期の入院で、マクドナルドハウスのような施設があればなあと感じておりました。応援しています。

マクドナルドハウスが活用され、元気になる子どもが増えることを切に望みます。

京都市内の宿泊施設高騰が続くなか、ドナルドマクドナルドハウスが建設されるのは素晴らしいことだと思います。京都府も継続してご支援されることを期待します。

全ての子ども達が元気に幸せになれますように、少しでもサポートとなれば嬉しいです。

病気で苦勞してる子供を見かけると他人事ではないような気がしました。これから先の子供やその家族にとって、より良い環境ができることを期待しています。

私も白血病にかかっています。少しでもお役に立ちたいと思っております。

病気に向き合うこどもたち、ご家族のために声をあげてくださりありがとうございます。少しでもお力になれば幸いです。

お子さんが入院するとお母さんだけでなく、お父さんもおばあちゃん、おじいちゃんもそして兄弟姉妹も大変です。とても良い取り組みだと思います。

難病の子供さんや家族が治療を受ける際の負担が、軽減されればと思います。

環境の良い彼の地のマクドナルドハウス京都がご家族の癒しになればと思います

少額ですが、ご家族のフォローも含め、より良い医療を提供できるよう、活用していただければ幸いです。

家族が安心して病気の子供さんに寄り添えるような素敵な施設になることをお祈りいたします。

ドナルドハウスの存在は知っていたが、京都にできることは嬉しい微力ながら応援いたします

自身も京大病院に子供と一緒に何度か入院した経験があり少しでもご家族の負担軽減につながればと思います。良い取組みが広がりますように。

子ども達とご家族の未来が、より安心に迎えられる政策に尽力くださいますことを希望致します。

お子さんの未来のために京都ハウス竣工を期待しています。

小児がんと闘われている子供たちと、寄り添われているご家族のために。

一人でも多くの子どもとその家族が素敵な時間を過ごせますように支援させていただきます。

子供の頃から病弱で、心細い思いを何度か致しました。入院して長期療養を受ける幼い患者さんやご家族が少しでも快適に安心して過ごせる場があればと思い、少額ではありますが寄付を致しました。

マクドナルドハウス、本当に嬉しく思います。大学病院を頼りに遠方から通院、付き添いをされるお子様、ご家族の笑顔につながることを祈っております。

京都ハウスへのご寄附に添えられた、たくさんの想いに感謝いたします。(ご紹介(一部))

障害の子供を出産し、5度のオペ、10回の入院を経験しております。入院付き添いの際、身体がとても辛くストレスフルな生活の中マクドナルドハウスを利用させていただきとても感動いたしました。付き添いの家族への配慮、心身が休まる環境、それが全て寄付で成り立っていること、いつか京都にハウスができる時には何か力になりたいとずっと思っていました。この度は、京都にハウスを設立していただき、本当にありがとうございます。入院のお子様はもちろん付き添いの家族も心が休まりチャージして元気な笑顔で子供に会いに行けるようなハウスが一刻も早く建設されることを願っております。

病気と向き合うお子さんとそのご家族が、癒され、安心できる空間の整備にご活用下さい。

ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都が多くの家族にとって、あったかい場所になるよう引き続き協力をお願いします。

地元素晴らしい施設が誕生することを嬉しくおもいます。

病気のお子さんご家族が少しでもくつろげる空間が早くできるよう祈っています。

全ての命と、その命を守る方々の一助となります様に!

私は募金をしたことがなく、ましろちゃんの動画を見て元気をもらいました。

京都府が掲げる子育て環境日本一の一環としても是非素晴らしい施設を期待しています。

少しでもお子さんが安心して生活できる環境づくりに貢献したいです。支援の輪がどんどん広がっていきますように。

子供達が家族の愛に包まれて、はばたいていけますよう願っています。

病気のお子様ご家族に寄り添った活動をしていただきありがとうございます。

母と子の明るい未来の為、微力ながらお手伝いさせて下さい。頑張っておられる皆様に『ありがとう』

娘が京都大学医学部附属病院でお世話になっています。本当に感謝してもしきれません。ありがとうございます。

心動かされる趣旨や両校の協力を微力ながら応援させていただきます。

病気と闘うご家族様の幸せを心よりお祈り申し上げます。微力ではありますがお役に立てますように。

素敵な取り組みが増えていきますように。

私の息子も先天性疾患があり、多くの親御さんを間近で見ました。子どもたちにとってもご家族にとっても力になる施設となることを祈っております。

京都の皆様がますますの幸せのために、ご留意くださり、いつもありがとうございます。

ドナルド・マクドナルド・ハウス京都が患者さんとそのご家族の皆様希望と安らぎの場となりますように。

100年先の子供達のための活動、ありがとうございます。

府立医科大学にて手術を受けました。主治医の方をはじめ多くの人に支えられ感謝しています。また特に子供にとって入院が大変な苦勞であることを実感しました。

荒れ果てた遊休地でした。とても素晴らしい活用方法だと思います。今後共応援していきたいと思います。

京都ハウスへのご寄附に添えられた、たくさんの想いに感謝いたします。(ご紹介(一部))

京都府立看護学校の卒業生です。
少額ですが、よろしくお願いします

これからも子供たちのためになる
政策、制度を推進してください。

とても有意義な取り組みです。実
現された取り組みを進められた担
当の方の努力に感謝します。

子どもが0歳児に入院・手術をした際、妻が病床の横で仮設ベッドで苦勞をした
ことがありました。大学病院・先生方には大変お世話になり、周りの患者さん
の親御さんにも支えて頂きました。
お陰様で子供は立派に社会人として頑張っています。
細やかですが感謝の気持ちで支援させて頂きました。

子供達が健やかに育つよう願って
います。
少額ですがお役立てください。

子供達が安全で楽しく遊び、学べ
る京都であり続けれますように。

娘の出産で大変お世話になりました。
今後も地域を支える立派な医療
機関として充実されていくことを
祈念しております。

古き良き日本の文化だけでなくチ
ャリティーの文化も京都から更に拡
がっていくよう引き続き頑張ってい
きましょう!

チャリティーの文化を拡めていきま
しょう!!

誰もが健やかに幸せに生きていけ
る街作りをお願いいたします。

頑張ってください応援しています

府立医大病院に入院、手術等で大変お世話になりました。今後も治療は続き
ます。関わってくださった先生方、スタッフの皆様には感謝してもきれない思
いでいっぱいです。病院の維持管理や充実した医療には多額の費用がかか
ることも実感しました。少しでもお役に立てれば幸いです。

心臓疾患がある自分が親になり近
くに親がいることがどれだけありが
たいか、また親として子の近くに
いられることが大切だと感じました。

マクドナルドハウスの開設で、長期
入院のご家族の負担が少しでも軽
くなって、お子様の治療に向き合
えることを切に願います。

西脇知事はじめ医療関係部局の
皆様方の日頃の努力に敬意を表
します

私も同じ様な経験をしました。病気
の子供や家族の負担を少しでも軽
減出来るお手伝いを出来ればと思
います。微力ながらハウスのお手
伝いもしたいと思っています。

京都大学病院にお世話になってま
す。1人でも多くの患者様が充分
な治療を受けていただけるようこれ
からも尽力お願いいたします。

必要とされる方へケア、サービスが
届きますように応援しております。

未来を築く子供たちのためにご使
用ください。

息子の治療で東京にある同じ目的の施設を利用させていただいたことがあ
り、大変ありがたかったです。また、府立医大病院でも治療をお世話になり
ました。病気と向き合い、治療をがんばっている子どもたちとその家族が、近くで
一緒に生活できる今回のハウスが京都府にできることを楽しみにしています
し、1日でも早く開設されることを切に願っています。

誰かのお役に立てればと寄付を致
します

○病気と向き合う子どもとその家族のための「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

病気と向き合う子どもたちは、大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることが多く、自宅から遠く離れた病院に入院するケースも多くあります。子どもの入院には多くの場合に家族が付き添うため、他の家族を地元に残して病院に通う生活を続けなければならない、心身ともに疲弊してしまいます。

ご家族の経済的、精神的、肉体的負担を少しでも軽減し、入院している子どもに笑顔で付き添えるように、「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、病院のすぐそばに建てられており、“HOME AWAY FROM HOME”（わが家のようにくつろげる第二の家）をコンセプトに、安心して休息できる場所を提供しています。

ハウスの運営は、多数のボランティアの協力を受け、常勤のハウススタッフによって行われます。

現在、ハウスは全世界で 393 ヲ所（2025 年 5 月時点）開設されており、国内では日本第 1 号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」（東京都世田谷区／2001 年開館）をはじめ、12 ヲ所あります。（京都府及び静岡県で、新設を計画中）

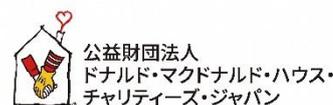
ハウスの運営費は全て個人や企業・団体からの寄付、募金と地域のボランティアによる活動でまかなわれており、多くの方の善意と協力のおかげで、利用ご家族は一人一日 1,000 円でハウスの滞在することができます。

■公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン

設立 1999 年 4 月 1 日

理事長 岩中 督

所在地 東京都新宿区西新宿 6 丁目 5 番 1 号 新宿アイランドタワー



- 事業 ①困難な病気を患っている児童及びその家族が滞在できる施設の設置・運営
②福祉、医療分野等を必要とする地域への支援事業
③その他前条の目的を達成するために必要と認める事業

■京都府立医科大学附属病院

設立 1872（明治 5）年 11 月

病院長 佐和 貞治

所在地 京都市上京区河原町通広小路
上る梶井町 465

小児関連病床（届出病床数）

- ・小児医療センター 77 床
- ・MFICU 3 床
- ・NICU 9 床
- ・GCU 12 床
- ・PICU 6 床

■京都大学医学部附属病院

設立 1899（明治 32）年 12 月

病院長 高折 晃史

所在地 京都市左京区聖護院川原町 54

小児関連病床（届出病床数）

- ・こども医療センター 60 床
- ・MFICU 6 床
- ・NICU 13 床
- ・GCU 11 床